大野城まどかぴあ男女平等推進センター アスカーラ情報誌

すてっぷ

Vol.268
2021.12.1 発行（隔月発行）

12 1月号

事業レポート 大野城市男女共生講座
「アートと障がいのある人と私」

特集 本の紹介
『ルース・ベイダー・ギンズバーグ』

Contents

■事業レポート 大野城市男女共生講座 第１回
「アートと障がいのある人と私」…… P.2
■TOPICS 本の紹介 …… P.3
■アスカーラ学びの森「貧困をなくそう」…… P.3
■アスカーラ事業のご案内…… P.4,5
■アスカーラ情報 …… P.6
■ひとりごと …… P.6

事業レポート

レポート記事はアスカーラが実施した事業の中から厳選し、情報サポーターが取材・記事作成しています。

大野城市男女共生講座　第１回
アートと障がいのある人と私
～大野城市との楽しい取り組み～

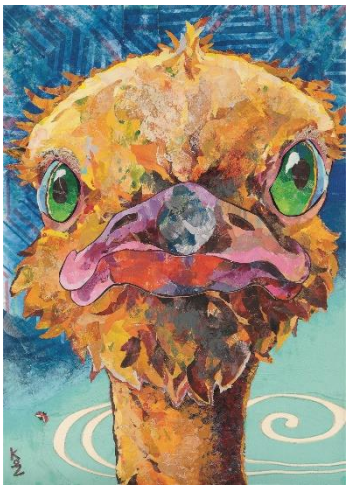
■実施日　10 月 12 日（火）
■講　師　城戸 佐和子
（NPO 法人コミュニケーション・アート 理事長）

講師の城戸佐和子さんは、画家として国内外で活躍されている。その彼女がどのように障がいのある人と関わり「みんなのチャレンジ・アート展」を開催し続けているのか、更には障がいを少しずつ軽くする方法や、近年障がいのある子どもたちが増えている原因にまで自らの経験から語られた。

きっかけは、今はもう画家として活動している太田宏介さんとの出会いだった。会話さえ成り立たない重い障がいのある太田さんの特性を見極め、試行錯誤しながら、じっくりと時間をかけて、絵を描くことの楽しさを感じるまでに導いてきた。井上美穂さん、星先（ほしさき）こずえさんもそれぞれの特性を生かしてそれぞれにあった作家としての道筋を作ってきた。

アクリル『ミミズクとかえで』
太田 宏介 作

アクリル『天使の夜』
井上 美穂 作



切り絵『ダチョウ・ヘッド』
星先 こずえ 作

絵を上達させることだけが目的ではなく、できることが多くなった結果、周りの人にほめられる機会が増え、自信が持てるように指導している。障がいのある人たちの可能性を広げるとともに周りの人たちに「幸せ」の輪を広げていくのがコミュニケーション・アートである。

障がいに対する専門家ではなかった彼女が手探りで進んできたからこそ、障がいのあるひとも役割を持って生きていること、障がいをマイナスではなく特性として受け入れることの大切さをよく理解することができたと思う。

薬品や食物に対する危機管理の薄さが障がいのある人を増やしている原因のひとつでもあると警鐘を鳴らされた。私自身、障がいのある子を持つ親の一人として心に訴えかけられる内容の多い講座だった。　（情報サポーター　ちびまま）

受講生の感想（アンケートより）

□城戸佐和子さんの情熱に心動かされました。「コミュニケーション・アート」の存在は素晴らしい人々を創り出すことに果てしない力を発揮されていますね。感動しました。（80 代）

□障がいのある人達の個性を生かす、先生の考えに感動しました。（70 代）

□障がい者の方とアートのつながりはとても素敵な可能性のあることだと知りました。心に迫ってくる作品が多くてびっくり。（60 代）

TOPICS

男女平等推進センターの情報サポーター編集により
男女共同参画に関する記事をお届けします。

本の紹介

『ルース・ベイダー・ギンズバーグ』
RUTH BADER GINSBURG

【タイトル】
ルース・ベイダー・ギンズバーグ
【編集】
ジェフ・ブラックウェル&ルース・ホブデイ
【訳】
橋本 恵
【出版社】
あすなろ書房

ルース・ベイダー・ギンズバーグ
■（1933 年 3 月 15 日～2020 年 9 月 18 日　**87 歳**）
アメリカ合衆国の法律家。1993 年にビル・クリントン大統領に指名されてから死去するまで 27 年間にわたって連邦最高裁判事（陪席判事）の座にあり、特に性差別の撤廃などを求めるリベラル派判事の代表的存在として、アメリカで大きな影響力を持った人。
■女性の弁護士が全米にまだ 3%しか存在しない時代に法曹界を志し、不屈の闘志で男女平等の実現に人生をささげてきた人。

内容は、一昨年亡くなった、ギンズバーグ氏へのインタビューをまとめたものです。女性の社会進出が厳しい時代に、法学者、弁護士、最高裁判事となったギンズバーグ氏は理不尽な偏見と闘いながら男女平等の実現に尽力しました。女性の権利と社会的平等を擁護する数多くの判決や率直な発言は、世代を超えて人々に支持され続けています。男女平等が切実に求められる現代においても正義を断固として支持し、人々に希望の力を思い出させる存在であり続けています。

男女平等という理想の実現に人生を捧げ、信念を貫かれた生き方にはすごいパワーを感じ、魅せられます。ギンズバーグ氏の存在は自立したこれからの女性（人々）にとって力強いロールモデルとなることでしょう。生き方に後押ししてもらえ、希望が持てる 1 冊です。

インタビュー（本から抜粋）

Q：今、世界で、もっと必要なことは何だと思いますか？
A：ひと言で表すとしたら、「他人の声に耳を傾けること」でしょうね。そう、きちんと聞くことです。現代人は、同じ考えの人としか話をしない傾向があります。

（情報サポーター　安成 惠子）

アスカーラ学びの森

SDGs17 の目標のアイコン

1.貧困をなくそう

持続可能な開発目標、SDGs目標1「貧困をなくそう」。この目標は、2030年までに、世界中で極度の貧困にある人をなくすこと、様々な次元で貧困ラインを下回っている人の割合を半減させることなどを目指しています。貧困とは、単に収入や資産がないことだけではなく、飢餓・栄養不良、教育や基本的サービスへのアクセス不足、社会的な差別や排除、意思決定からの除外なども含むものです。また、弱い立場にある人たちが、気象変動や災害などの影響をより強くうけることも防ぐ必要があります。

（抜粋：農林水産省 HP）

◆大野城市の取り組み◆

お困りのかたに生理用品を無償で配布しています

さまざまな理由で生理用品を十分に入手できない女性を支援するため、大野城市では、防災備蓄品を活用して、お困りのかたに無償でお配りします。

生理用品をご希望の旨を、アスカーラ窓口にて申し出てください。お名前や住所などの個人情報はおたずねしません。

アスカーラ事業のご案内

このマークのある講座・イベントは託児を利用できます
【対象】満10ヵ月～小学校就学前のお子さま
【料金】1人1回300円の託児利用券を当日までに購入
【申込】開催日の1週間前まで
（土日祝・休館日にあたる場合は直前の平日17時まで）

第5回 アスカーラ共生フォーラム

アスカーラからステップアップ～未来へつなぐ～

2022年(令和4年)
大野城市制50周年

≪第1部≫ オンライン講演

上野 千鶴子氏 講演会

©菅野勝男

バトンをつなぐ
～ジェンダー平等の未来～

2月19日 土
14：00 開演（13：30 開場）
16：00 終演予定

大野城まどかぴあ 1階 大ホール

料金 500円（当日700円） 自由席

託児（要予約） 車いす 手話通訳

◆チケット発売日 12月13日（月）10:00～
【チケット発売日専用ダイヤル】092-591-1111
※なお、状況によりイベントの開催に変更が生じる場合があります。
最新情報は、まどかぴあホームページ等でご確認ください。

お問い合わせ先
大野城まどかぴあ 総合案内
TEL 092-586-4000

TICKET
TICKET

≪当日プログラム≫
■「男女共同参画」小中学生
図画ポスター・標語コンクール表彰式
■<第1部> 講演会
「バトンをつなぐ
～ジェンダー平等の未来～」
講師：上野 千鶴子さん
（東京大学名誉教授、社会学博士）
■<第2部> トーク&トーク
「教えて！上野千鶴子さん」

主催 アスカーラ共生フォーラム実行委員会
公益財団法人大野城まどかぴあ男女平等推進センター アスカーラ
後援 大野城市 大野城市教育委員会 大野城市商工会
一般社団法人大野城市にぎわいづくり協議会

※ 掲載記事は11月25日現在の情報です
（その後の変更につきましてはご容赦ください）

共催事業　アスカーラ市民グループ活動支援事業　講演会

アンコンシャス・バイアスを学び、考える
（無意識の思いこみ）

託児（要予約）

過去の経験や周囲の意見、日々接する情報などによって、個人の可能性や選択をせばめていませんか？ 自分らしく活躍できる社会のために、身近なことから学び、考えましょう。

【日　　時】**12月4日（土）** 13：30～15：00
【講　　師】杉浦 しのぶ（福岡県男女共同参画センター「あすばる」センター職員）
【会　　場】303会議室（大野城まどかぴあ3階）　　【受 講 料】無料
【申込方法】電話・FAX・総合案内・ホームページおよび男女平等推進センター窓口にて受付

アスカーラいきいき健康教室
～女性のための身体メンテナンス～

1	**12月11日(土)** 10：00～12：00	**助産師に学ぶ！女性の健康の秘訣** ～女性に知ってほしいフェミニンケア～ 講師：伊藤 香織（助産師、ﾌｪﾐﾆﾝｹｱｽﾍﾟｼｬﾘｽﾄ）
2	**12月18日(土)** 10：00～12：00	**更年期を幸年期に！** ～不調を改善して活き活きと過ごすコツ～ 講師：伊藤 香織（助産師、ﾌｪﾐﾆﾝｹｱｽﾍﾟｼｬﾘｽﾄ）
3	**12月23日(木)** 10：00～12：00	**ホルモンバランスを整える健康習慣** ～食生活と運動～ 講師：榎本 美江（健康管理士上級指導員）

【会　　場】全て303会議室
（大野城まどかぴあ3階）
【受 講 料】無料
【対　　象】健康づくりに関心がある女性
※第3回のみ男性も参加可
【申込方法】
電話・FAX・総合案内・ホームページおよび男女平等推進センター窓口にて受付

託児（要予約）

大野城まどかぴあ 相談室

ひとりで抱え込まず、まずは相談してみませんか？
ご相談は全て無料です。秘密は守ります。

ホームページからの予約受付（24時間）⇒

☎ 相談電話受付　092-586-4035

■総合相談■
平日（月～金）　9時 ～ 17時

■臨床心理士による相談■
毎月2回火曜日　12時 ～ 15時
毎月2回木曜日　9時 ～ 12時

■法律相談■
毎月第1～4木曜日 13時 ～ 16時

■おしごと相談■
毎月第2水曜日 10時 ～ 12時

キッズルームのご案内

利用時間 ： 開館日の 10：00～15：00（予約不要）
（12：00～13：00 消毒・換気のため利用できません）
場　　所 ： まどかぴあ3階キッズルーム
対　　象 ： 小学校就学前までのお子さまとその保護者等

★ お楽しみ会 ★

ボランティア団体等による楽しいイベントをキッズルームで毎月開催しています。

実施時間 ▶ 10：30～ 15分程度

【お楽しみ会日程】

12月10日（金）託児サポーター“ママ・ポケット”

1月14日（金）託児サポーター“ママ・ポケット”
26日（水）大野城子ども劇場

アスカーラ情報

※状況によりイベントの開催に変更が生じる場合があります。
最新情報は、まどかぴあホームページ等でご確認ください。

12月

まどかぴあ休館日
1（水）、15（水）28（火）～31（金）

日 付	イ ベ ン ト
4日（土）	市民グループ活動支援事業 【主催：大野城女性の会】
6日（月）	情報サポーター養成講座②
7日（火）	「生涯現役」応援セミナー②
10日（金）	大野城市男女共生講座③
11日（土） 18日（土） 23日（木）	アスカーラ いきいき健康教室
7・21日（火） 9・23日（木）	臨床心理士による相談 （予約制）

～今後の予定～

2月19日（土）アスカーラ共生フォーラム

3月
- 啓発・事業サポーター情報サポーター説明会
- 令和4年度実行委員ボランティア募集

4月
- アスカーラ登録団体市民グループ活動支援事業説明会

1月

まどかぴあ休館日
1（土）～5（水）、19（水）

日 付	イ ベ ン ト
11・25日（火） 6・20日（木）	臨床心理士による相談 （予約制）

アスカーラでは
様々な企画を準備中です
どうぞお楽しみに！！

ひとりごと

「古希を過ぎても」

世界中がコロナウイルスという言葉に振りまわされて丸2年。今を生きるそれぞれが、日々を色々な思いで過ごしました。私はその間に昔のことを思い出すことが多々ありました。還暦を迎えたとき、新しいことに挑戦したいと思いブログを始めました。７～８年続き、今ではFacebookへ移行しています。４年半前には夫との別れがあり、閉じこもりがちな私は、友や子どもたちの助けもあり、１年が過ぎるころには独り歩きが出来るようになりました。

先（ま）ずは前から行きたかった西安へ４人で旅に出ました。古希を迎えてからは一人旅の始まりです。2019年10月、エアーズロック登山が禁止になるというので登ってきました。これで一人旅も自信が付き、次の年は3か月のビザを取りシドニーへ。1か月が過ぎた頃ニュージーランドが近いので行ってこようと、急きょ1週間の旅へ出ました。南島の綺麗な景色に癒されました。また、シドニーへ戻り滞在中、世界中がコロナに脅かされるようになり帰国。それからは自粛の日々でした。日本も少しずつ明かりが見え始めました。今の私は古希を過ぎても気持ち次第で「やればできる」をこれからも頑張ってみよう！！気ままな一人旅を！！　（情報サポーター　安達 里子）

アスカーラ フォトギャラリー

【パープルリボンの装飾（まどかぴあ１階）】

毎年 11 月 12 日から 25 日までの 2 週間は「女性に対する暴力をなくす運動」期間と定められています。この期間にアスカーラではいろいろな啓発活動を行っております。

■講座、イベント等のお申し込み、お問い合わせ先

＜発行＞大野城まどかぴあ男女平等推進センター　アスカーラ
〒816-0934　福岡県大野城市曙町 2-3-1
ホームページ▶http://www.madokapia.or.jp/
ＴＥＬ▶092（586）4030
ＦＡＸ▶092（586）4031
開館時間／月曜日～金曜日　９時～19 時
土日祝　９時～17 時
年末年始／12 月 28 日～1 月 4 日

アスカーラ　検索